

第3期福生市地域福祉計画が答申されました

2月17日、第3期地域福祉計画(平成16~21年度)についての基本的な考え方、内容等が市民の代表22人で構成される福生市地域福祉計画推進委員会(西村邦康会長)から示され、答申書が市長に提出されました。

市では、昨年5月、同委員会に対し、計画内容が市民の意見を反映したものとなるよう、その基本方針、内容等について意見を求めていました。

答申は、行政による施策と市民による支え合い、様々な活動、取り組みなどを通じて地域福祉をより一層推進していく内容となっています。

市では、今後、この答申内

容を踏まえ、市としての計

画を策定し、地域福祉を推

進します。

答申の基本理念、主な重

点施策等の一部を紹介しま

す。

・市民の支え合いによるま

ちづくり

・子どもたちが明るく健や

かに育つことができるま

ちづくり

・市民が互いに親しみ、健康

で豊かな生活を送るこ

とができるまちづくり

・市民一人ひとりが尊重さ

れ、だれもが自由に参加で

きる地域社会の実現

・福祉サービスの質向上と

・見守り活動等の促進→見

守りネットワークづくり、

小地域福祉活動への支援

など。

・地域の安全と災害時を想

定した対応→安全安心な

まちづくりの推進、災害時

の要援護者支援など。

・市民参加の促進→自主的な

・障害者への情報提供と相

談体制の充実

・障害者の居宅生活支援

・障害児保育の充実と学童

クラブへの受入れ促進

・保育事業の充実

・ひとり親家庭等への支援

・障害児保